

## 各推薦共通

### 1 入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1  
[近鉄大阪線「大阪教育大前駅」(「鶴橋駅」から約30分)下車 南東へ約1km  
※エスカレーター(上り専用), 階段あり]

### 2 合格者の発表

合格者の発表は、下記の日時に、柏原キャンパスにおいて、受験番号を掲示して行います。  
なお、合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を別途郵送します。  
また、大学ウェブページ([https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku\\_happyou.html](https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku_happyou.html))においても同日時に掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。合格者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。  
また、大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は本学とは一切関係ありません。

選 抜	合格発表日	時 間
大学入試センター試験を課さない推薦入試	平成30年11月22日(木)	9:00
大学入試センター試験を課す推薦入試	平成31年 2月13日(水)	

なお、学校長には、郵送により通知します。

### 3 入学手続等

#### (1) 入学手続期限及び方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、郵便事情を考慮のうえ、期日に間に合うよう「速達・簡易書留郵便」により郵送してください(合格発表から入学手続までの期間が短いので注意してください)。やむを得ない事情があって、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、所定の日時に持参(来学)による入学手続を認めます。詳細は入学手続関係書類を参照してください。

選 抜	手 続 期 限	
	郵送手続期限(必着)	やむを得ない事情による持参手続
大学入試センター試験を課さない推薦入試	平成30年12月10日(月)必着	平成30年12月11日(火) 13:00~15:00
大学入試センター試験を課す推薦入試	平成31年 2月18日(月)必着	平成31年 2月19日(火) 13:00~15:00

なお、入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱いますが、その場合においても、57頁(5)により「推薦入学辞退願(様式随意)」を提出しなければ、以後、当該学校は、推薦校として取り扱われないこともありますので、入学辞退の手続は必ず行ってください。

#### (2) 入学手続書類送付先

大阪教育大学(柏原キャンパス)学生支援課  
\*やむを得ない事情による持参手続場所は、大阪教育大学柏原キャンパスとします。

### (3) 入学手続に必要なもの

ア 本学受験票（大学入試センター試験を課す推薦入試の場合は、大学入試センター試験の受験票も必要）

イ 入 学 料 282,000円（ただし、夜間5年コースは141,000円）

入学手続後、既に納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。（入学辞退の場合も同様。）

下記の期日までに銀行窓口にて振込手続を行ってください。

大学入試センター試験を課さない推薦入試 平成30年12月 6日（木）

大学入試センター試験を課す推薦入試 平成31年 2月15日（金）

(注) 1 上記記載の金額は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に別途通知します。

2 入学料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、59頁を参照してください。

ウ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会

学 部 70,000円（ただし、夜間5年コースは55,000円）

(注) 1 「大阪教育大学校友会」は、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに、在学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。

2 入学時のみの費用です。

3 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については、入学手続関係書類を参照してください。

### (4) その他入学に必要な費用

ア 授 業 料

本学では授業料の「口座振替制度（口座引落し）」を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

授 業 料 （前期分） 267,900円（ただし、夜間5年コースは133,950円）

（年 額） 535,800円（ただし、夜間5年コースは267,900円）

(注) 1 上記記載の金額は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に別途通知します。

2 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

3 授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、59頁を参照してください。

4 このほか、テキスト代や英語能力測定試験、実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

### (5) 入学辞退について

合格者で特別の事情があつて推薦入学を辞退する場合は、当該者の推薦を行った学校長と連名の「推薦入学辞退願（様式随意）」を下記の期限までに本学学長あてに提出し、許可を得てください。

選 抜	期 限
大学入試センター試験を課さない推薦入試	平成31年2月 1日（金）12:00
大学入試センター試験を課す推薦入試	平成31年2月18日（月）12:00

## 4 一般入試との併願について

推薦入試の志願者は、不合格となった場合に備え、本学又は他の国公立大学・学部の一般入試に出願することができます。ただし、推薦入試に合格した場合は、上記3（5）で推薦入学の辞退を許可された場合を除き、一般入試の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られません。

## 5 個人情報取扱について

出願書類から取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下の目的に利用します。

1. 入学者の選抜，合格発表，入学手続業務等に利用します。
2. 入学者の個人情報については，教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，就職支援，授業料免除，奨学金申請，図書館利用等），学生アカウント関係（学内メール，パソコン利用）及び授業料徴収に関する業務に利用します。
3. 氏名及び大学入試センター試験の受験番号は，国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学へ送達します。
4. 入学者選抜に用いた試験成績は，今後の入学者選抜に資するための分析資料として利用します。

なお，以上の業務の一部またはすべてを外部に委託し，必要な個人情報を提供する場合は，委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

## 6 入学検定料等の返還請求について

次のア)，イ) の場合を除き，出願後，一旦受理した入学検定料等は，返還できません。

ア) 入学検定料等を払い込んだが，出願しなかった場合，又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア)，イ) に該当する場合は，大阪教育大学入試課まで問い合わせてください。

TEL 072-978-3324 受付時間：平日9：00～17：00  
FAX 072-978-3327

なお，返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

また，返還請求には領収書，明細票等の支払いを確認できる書類が必要となります。クレジットカードで支払った場合は，入金確認メールを打ち出したものでもかまいません。

## 学生生活案内

### (1) 入学料免除・授業料免除等

#### ア 入学料免除

下記の対象者のいずれかに該当する者については、本人の申請に基づき選考の上、免除が許可された場合、入学料の全額又は半額が免除されます。

対象者	(ア) 本学入学前1年以内(平成30年4月から平成31年3月まで)において、入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者 (イ) (ア)に準ずるやむを得ない事情があると認められる者 【単に収入が少ない(母子・父子世帯、失業等)だけでは免除の対象となりません。】
-----	--

#### イ 入学料徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については、本人の申請に基づき選考の上、徴収猶予が許可された場合、最長で当該年度の8月末日まで猶予されます。(徴収猶予許可の可否に関わらず、指定された期限内に所定の入学料を納付しなければなりません。期限内に納付されない場合は除籍となります。)

対象者	(ア) 経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 (イ) 本学入学前1年以内(平成30年4月から平成31年3月まで)において入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者 (ウ) (イ)に準ずるやむを得ない事情があると認められる者
-----	--

#### ウ 授業料免除・徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については、前期・後期ごとに、本人の申請に基づき選考の上、免除が許可された場合、当該期分の授業料の全額又は半額が免除されます。なお、納付期限までに授業料の納付が困難な場合は、授業料の徴収猶予制度もありますので、授業料免除と同様に申請を行ってください。

対象者	(ア) 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 (イ) 本学入学前1年以内(平成30年4月から平成31年3月まで)において本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者 (ウ) (イ)に準ずるやむを得ない事情があると認められる者
-----	--

(注) いずれも申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。大学ウェブページでも案内しています。

(ア, イ) <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/nyumen.html>

(ウ) <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/jyumen.html>

<問い合わせ先> 学生支援課奨学厚生係 (TEL 072-978-3303)

### (2) 奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な者には、《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考) 平成30年度入学者 日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金 (無利子)	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・ 45,000円・51,000円
第二種奨学金 (有利子)	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円のいずれかより選択	

(注) 申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syougaku.html>)でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課奨学厚生係 (TEL 072-978-3305)

### (3) 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

本学では、大学の安全管理責任の観点から、学生の教育研究活動中の災害に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険(学研災)」・「通学中等傷害危険担保特約(通学特約)」及び「学研災付帯賠償責任保険(付帯賠償)」の「2,000万円・Aコース」に加入登録をしておき、本学学生は全員加入とします。

#### 【保険料】 (円)

区 分	保険期間	学研災	通学特約	付帯賠償	合計金額
学 部	4年間	2,300	1,000	1,360	4,660
夜間5年コース	5年間	500	1,250	1,700	3,450

(注) 保険加入手続は本学が行います。保険についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。大学ウェブページ(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/hoken.html>)でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課学生支援係 (TEL 072-978-3312)

### (4) 学生宿舎

#### 【学生宿舎の概要】

所 在 地	大阪教育大学柏原キャンパス内 (大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1)
収 容 定 員	男子棟(60人)・女子棟(80人)
寄 宿 料 等 (月 額)	5,000円 (その他共益費として700円, 光熱水料費として月額約6,000円程度) ※寄宿料, 共益費は平成30年度の金額であり, 改定が行われた場合には, 改定時から適用されます。
食 事	食事提供はありませんが, 各階「補食室」での自炊は可能です。
居 室	個室 【トイレ・浴室は共同】
居 室 面 積	約8㎡(約4.5畳)

#### 【募集予定人数・入居資格・選考方法】

募 集 予 定 人 数	未定
入 居 資 格	下記のすべてに該当する者 1. 学部・大学院・特別支援教育特別専攻科に在籍する学生 (外国人留学生は除く) 2. 自宅から本学までの通学時間が片道2時間以上で通学が困難な者 3. 寮生相互の親睦や交流を積極的にはかり, 協力・協調して団体生活を送れる者
選 考 方 法	通学時間, 家計状況(家族の所得等)を基に選考します。

(注) 入居申請手続及び申請に必要な書類は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。入居申請受付期間は、推薦入試、前期日程、後期日程等によってそれぞれ異なりますので、書類を受理したら提出方法等を確認のうえ、所定の期日までに申請してください。なお、申請に必要な証明書類等に不備がある場合は、受付できませんので、提出書類等詳細も必ず確認のうえ予め準備してください。大学ウェブページ(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syukusya.html>)でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課学生支援係 (TEL 072-978-3312)

### (5) ノートパソコンの必携について

#### ア はじめに

大阪教育大学では、ICT科目を中心とした授業でのパソコンの活用をはじめ、講義でのレポート作成や論文作成、教育実習など、大学生活の中で数多くの機会にパソコンとインターネットを活用します。

また、授業の履修登録や成績閲覧の手続き、授業課題の提出なども大学のWebサイトを通じて行います。みなさんの大学卒業時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会で十分に発揮できるように、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、各自、ノー

トパソコンを大学へ持参していただいています。

### **イ 入学までにご準備いただくノートパソコンの必要条件**

準備していただくノートパソコンは、大学が指定する必要条件を満たしていれば、すでにお持ちのノートパソコンを使用していただいても結構です。大学として、新たに特定のパソコンの購入をお願いするものではありません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封の「ノートパソコンの必携についてのご案内」でお知らせします。

なお、平成30年度学部新入生のノートパソコンの必要条件（最低限必要な機能・性能等）は、大阪教育大学情報処理センターのホームページ「ノートパソコンの必携について」に掲載しています。平成31年度の学部新入生の必要条件もほぼ同様となる予定です。

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方は、原則入学後6ヶ月間に限り大学から貸与します。貸与基準等は「ノートパソコンの必携について」のホームページをご覧ください。問い合わせ窓口にお電話ください。

「ノートパソコンの必携について」は以下のURLからご参照ください。

大阪教育大学 > 入学試験情報 > 入試・学生生活等に関する各種情報 > ノートパソコン必携  
<https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byod/>

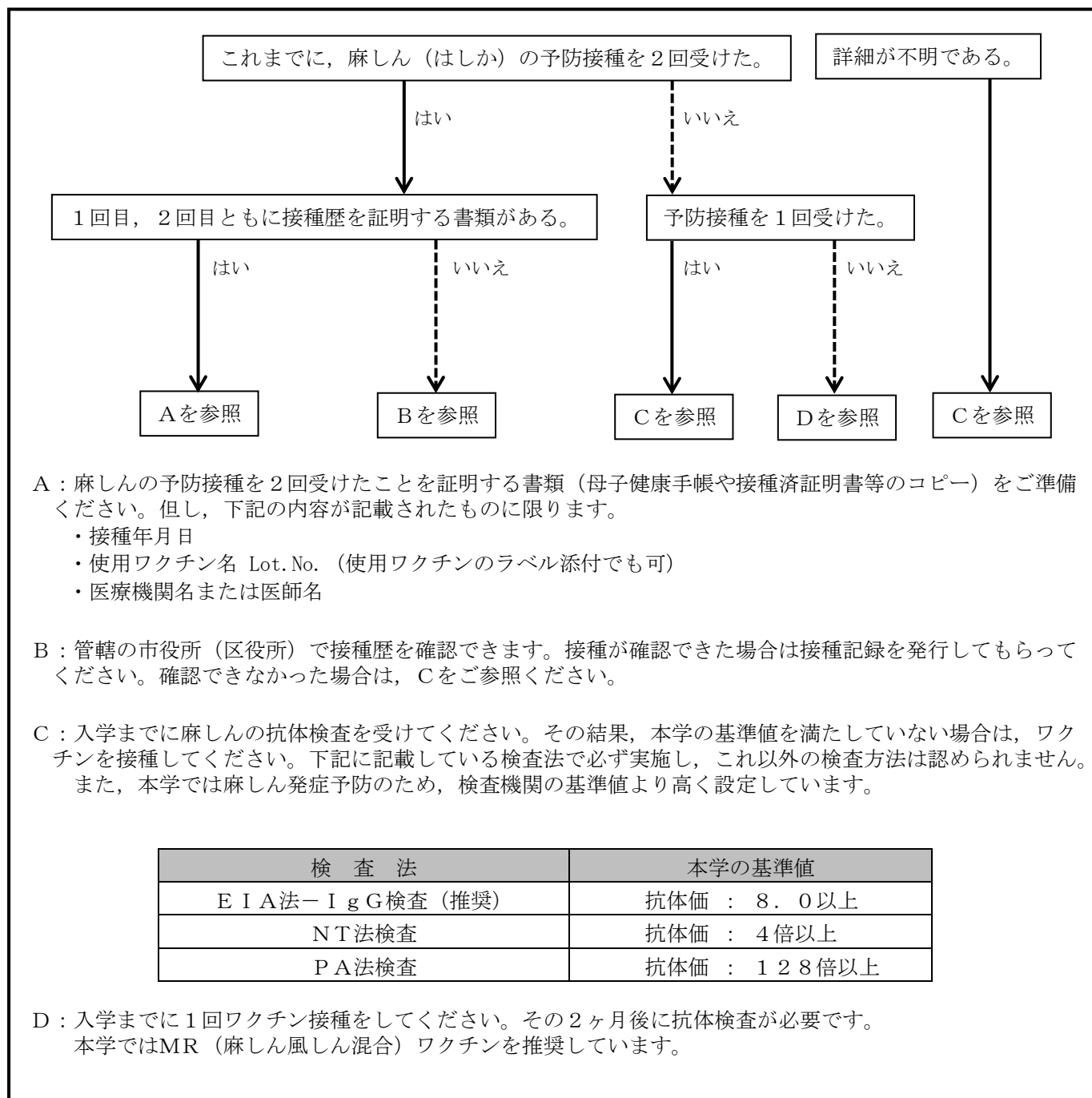
<ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口>

大阪教育大学 情報企画室 TEL : 072-978-3772 (受付時間 平日 9時~17時)

## 麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は、2007年に高校・大学を中心とした学校等での麻しん（はしか）流行を経験したことから、麻しんを学校保健上の重要な課題として位置づけ、文部科学省との協力の上、麻しんの流行をなくすため、予防に有効なワクチンの2回接種を強く勧奨しています。これに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続関係書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続までの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。



【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続に関する事前のお知らせです。  
入学試験の出願や受験には関係ありません。

<問い合わせ先> 大阪教育大学保健センター TEL 072-978-3811(受付時間 平日9:00~16:00)

平成31年度大学入試センター試験受験教科・科目の確認表（センター試験を課す推薦のみ）

センター試験を課す推薦の出願にあたっては、本学が各募集区分で指定した平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を受験することを、以下の方法により志願者本人の責任で確認してください。1科目でも受験していない者は、選抜の対象にはなりません。

下記の確認表で志望する課程専攻に該当するものを選んで、受験科目欄において受験するすべての科目に○を記入してください。確認表は、科目名の下に本学の教科・科目の指定に合わせて△や○などの印を付しており、教科名の上に指定する科目数を①（1科目）、②（2科目）と表記しています。従って、受験科目欄にそれに一致する数以上の○が記入されていれば、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験していることとなります。なお、指定した教科・科目数を超えて受験する場合（△1科目のところにも2つの○が入るなど）、どの科目の成績が利用されるかは47～51頁にも記載しています。

なお、数学②の線を付している科目については、定められた条件（51頁参照）を満たす者以外は利用できませんので、利用する志願者は出願前に入試課に確認してください。また、地理歴史及び公民においては、2科目受験の場合、2科目とも一方の教科を受験すれば5教科、1科目ずつ両教科から受験すれば6教科と数えます。

学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻／小中教育専攻（学校教育コース・国語教育コース・社会科教育コース）
教育協働学科	中等教育専攻（国語教育コース・社会科教育コース） グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース

↳ 5教科7～8科目又は6教科7～8科目（うち地理歴史及び公民が2科目）

	①	②				② 又は ①				①	①		①																	
国語	地理歴史	公民		理科①		理科②		数学①	数学②		外国語																			
国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理学	化学	生物学	地学	数学I	数学A	数学II	数学B	簿記・会計	情報関係基礎	英語 <small>（リスニングを含む）</small>	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	☆	☆	☆	☆	▽	▽	▽	▽	◇	◇	□	□	□	□	○	○	○	○	○	○
受験科目																														

受験科目欄に ◎に1、△に2、☆に2又は▽に1、◇に1、□に1、○に1 以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることとなります。  
科目数の指定を超えて、理科▽2 の者は、理科の第1解答科目の成績を用います。  
理科☆2並びに理科▽1 の者は、高得点となる方の成績を用います。

初等教育教員養成課程	幼児教育専攻／小学校教育専攻（昼間コース・夜間5年コース）
学校教育教員養成課程	小中教育専攻（英語教育コース・家政教育コース） 中等教育専攻（英語教育コース・家政教育コース）

↳ 5教科7～8科目又は6教科7～8科目（うち地理歴史及び公民が1科目 又は 2科目）

	①	①	★②並びに▼① または ▼②				①	①		①																				
		[ ② ]	[ ★② 又は ▼① ]																											
国語	地理歴史	公民		理科①		理科②		数学①	数学②		外国語																			
国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理学	化学	生物学	地学	数学I	数学A	数学II	数学B	簿記・会計	情報関係基礎	英語 <small>（リスニングを含む）</small>	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	★	★	★	★	▼	▼	▼	▼	◇	◇	□	□	□	□	○	○	○	○	○	
受験科目																														

受験科目欄に ◎に1、▲に1または2（※▲に1のときは★に2並びに▼に1または▼に2、▲に2のときは★に2または▼に1）、◇に1、□に1、○に1 以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験したこととなります。  
科目数の指定を超えて、地理歴史及び公民▲2と理科▼2で合計4 の者は、地理歴史及び公民の第1解答科目、理科の第1解答科目、並びに地理歴史及び公民と理科の第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。  
地理歴史及び公民▲2と理科★2並びに▼1で合計5 の者は、地理歴史及び公民の第1解答科目、理科の高得点となる方の成績、並びに地理歴史及び公民の第2解答科目と理科のもう一方の成績のうち高得点となる方の成績を用います。



学校教育教員養成課程 小中教育専攻 音楽教育コース／中等教育専攻（保健体育コース・音楽教育コース）

↳ 5教科5～6科目

	①				①				☆② 又は ▽①				①				①												
国語	地理歴史				公民				理科①				理科②				数学①		数学②		外国語								
国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理学	化学	生物学	地学	数学I・A	数学I・B	数学II・A	数学II・B	簿記・会計	情報関係基礎	英（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	☆	☆	☆	☆	▽	▽	▽	▽	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○
受験科目																													

受験科目欄に ◎に1, △に1, ☆に2又は▽に1, ◆に1, ○に1 以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることになります。  
 科目数の指定を超えて、地理歴史及び公民△2 の者、又は理科▽2 の者は、それぞれの第1解答科目の成績を用います。  
 理科☆2並びに理科▽1 の者、又は数学◆2 の者は、それぞれの高得点となる方の成績を用います。

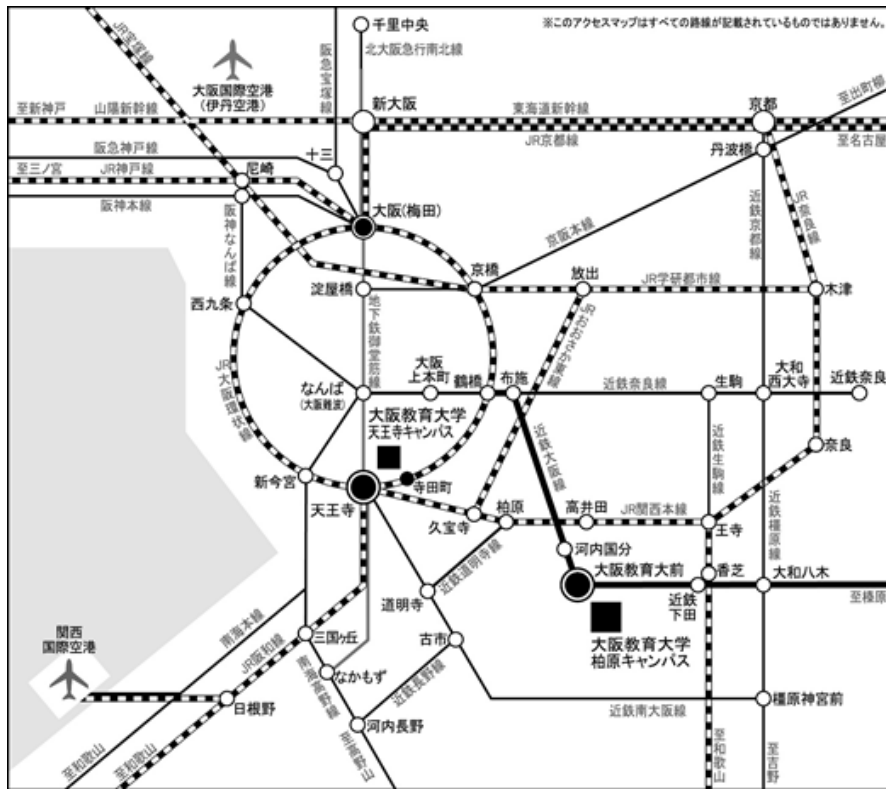
教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース

↳ 3教科3～4科目

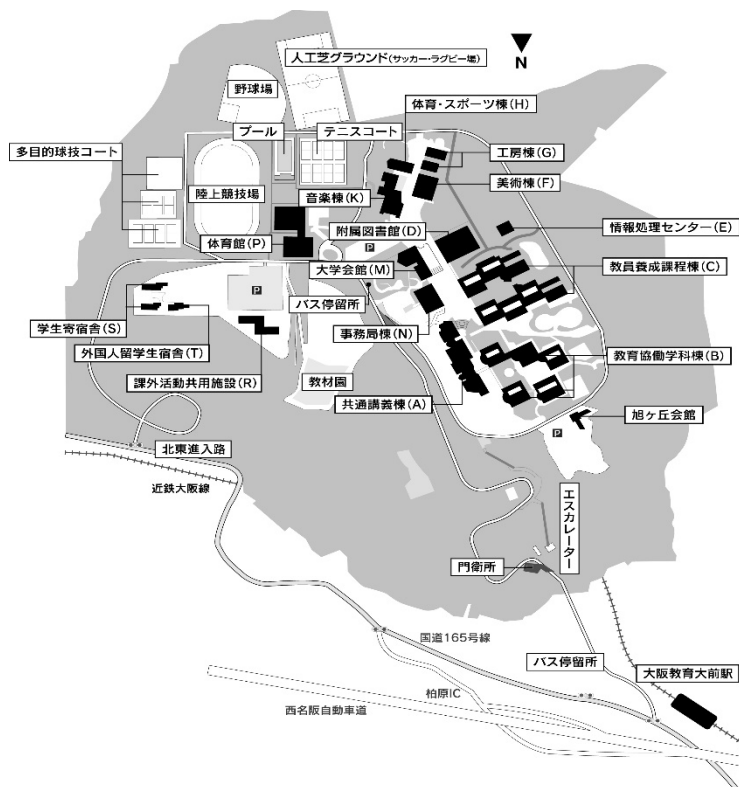
	①				■① 又は ★②				①																				
国語	地理歴史				公民				理科①				理科②				数学①		数学②		外国語								
国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理学	化学	生物学	地学	数学I・A	数学I・B	数学II・A	数学II・B	簿記・会計	情報関係基礎	英（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
◎	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	★	★	★	★	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○
受験科目																													

受験科目欄に ◎に1, ■に1または★に2, ○に1 以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることになります。  
 科目数の指定を超えて、■に2以上の者は、数学の各科目、地理歴史及び公民の第1解答科目、及び理科の第1解答科目のうち、最高得点の科目の成績を用います。（ただし、★に2並びに■に1以上の者は、数学の各科目、地理歴史及び公民の第1解答科目、及び理科の高得点となる方の成績のうち、最高得点となる方の成績を用います。）

# 大学所在地略図



## 入学試験場：柏原キャンパス



所在地 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1  
 交通 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」  
 (「鶴橋駅」から約30分)下車 南東へ約1km  
 ※エスカレーター(上り専用), 階段あり